

目次

24 m球面鏡	赤羽賢司	130
スツルベ博士の逝去を悼む	藤田良雄	133
乱流——天文学研究連絡委員会、人の動き		134
月報アルバム——天文学会春季年会、天体発見賞の授与、バンドン・シンポジウム		135
天象欄——7月の天文暦、日食の地上の明るさ		138
Air-Mail [13]——バンドン・シンポジウムに出席して	大沢清輝	139
雑報——火星の大きさと形、IUGG総会、天文電報の近況		141
日本天文学会春季年会記事		142
本田、池谷両氏への表彰状		143

— 表紙写真説明 —

ヘルクレス座新星——さる2月6日ダールグレンによって発見されたヘルクレス座新星は、発見前の1月30日に三鷹のペーカーナン・シュミットカメラに3等星として写っていた。写真はすべて同カメラによるもの、新星は2本の白線の先で、左より1月30日、2月9日、3月25日、5月25日の4枚を示した。新星の右上は5.4等の星である。

☆本会の会費は通常会員は年額600円、特別会員は1800円となりました。くわしくは144頁をごらん下さい。

地球の誕生

東京天文台 関口 直甫 著 B6 ¥450

本書はカントやラプラスの昔から、多くの人々の心を捕え乍ら今以て究明され得ない地球誕生の歴史について、過去に積み重ねられた貴重な数々の研究資料に基づいて、他の科学部門同様新しい観点に立脚して心にくい迄に解説したものである。なお、これはかつて雑誌『自然』に掲載されて好評を博した筆者が又もや一般読者向けにやさしく解説紹介した力作で、科学読物としての最高峰をなすものであろう。

- 根本順吉 日本の観測者 ¥380
- 小田勇造 パンチカード入門 ¥400
- 東亜天文学会 天体観測の手引 ¥300
- 星野次郎 望遠鏡の作り方 ¥380
- 佐伯恒夫 僕等の天体観測 ¥350
- 篠原武次 気象観測法 ¥380

東京都新宿区三栄町8
 振替東京 59600 恒星社



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階
 電話 青山(401) 7131, 7509

☆7月 たなばたの星と伝説、北海道の皆既日食
 ☆8月 ほうき星とながれ星

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
平日	団体 9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00
日曜・祭日	9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00

○11月～2月の間は平日7.00の回は中止します。
 ○休館日 毎週月曜日(ただし5月と8月は無休館です。)
 ○料金 大人100円・中人70円・小人50円

